

紫苑グループの情報をお届けします

SHION

2025
夏号



TOPICS :

- リハビリ機器のご紹介
- NST通信【血液検査と栄養状態】
- 外来のご紹介
- 医局のご紹介
- 面会受付について
- 「みんなのなんでも相談会」 ご報告のご案内
- 新しい先生のご紹介
- 実習生のみなさん ようこそ福山南病院へ



>>> リハビリ機器のご紹介

当院には「メディセル」という機器があります。

「メディセル」とは、最新の吸引ローラー法で、皮膚にジェルを塗り吸引する治療です。施術を行うことで、筋肉や腱及び周辺部の血液、リンパ液の流れが促進され栄養分の供給が向上されます。そして、疲労物質や老廃物の排出、余分な水分を体外へ排出促進することで、代謝が盛んになり施術部位の早期回復を図ることができますと言われています。

当院では、骨折、寝違い、打撲などの急性疾患による痛み、肩こり、腰痛、膝痛などの慢性疾患による痛みに対して主にアプローチを行っています。短時間で疼痛や不快感の緩和に効果が期待できます。



>>> 【NST通信】血液検査と栄養状態



NST（栄養サポートチーム）では、体格や食事の状況だけでなく、血液検査の結果も参考にして栄養状態を評価します。

たとえば、血液中の「アルブミン」や「プレアルブミン」というたんぱく質の値は、体の栄養状態を知るヒントになります。これらが低いとたんぱく質の摂取不足や体内での合成能力の低下が疑われます。

また、「ヘモグロビン」や「鉄」の数値が低ければ、貧血や鉄不足のサイン。さらに、「亜鉛」や「ビタミンB1」などの微量栄養素も、体の回復や免疫に関わっており、不足するとさまざまな不調につながります。

ただし、血液検査の結果だけでは判断できないことも多く、炎症や病気の影響を受けることもあるため、他のデータとあわせて総合的に評価することが大切です。

私たちNSTは、こうした情報をもとに患者さん一人ひとりに合わせた栄養管理を行っています。

>>> 外来のご紹介

私たち外来スタッフは患者様・ご家族とのコミュニケーションを大切にしています。そして、受診された患者様の状態を丁寧に把握し、大切な検査を安心して受けていただけるように、またスムーズに治療が行えるように患者様に寄り添う看護を目指しています。

みなさまが住み慣れた地域で、より健康な生活を送っていただくために、かかりつけの病院として役割を担いたいと思いますので、どんなことでも、お気軽にお声掛けください。よろしくお願いします

外来スタッフ一同



>>> 医局のご紹介

当院の医局は、現在、スタッフが会長の宮阪、理事長の表医師、院長の多田医師に加えて大江医師、平岩医師、知光医師、橘高医師、辻医師を合わせて8名。その他専攻医（2年間の初期研修終了後、専門分野を決めて仕事をする期間です）として7月から勤務している小寺医師、同じ7月から勤務し所属は中国中央病院の山本医師、現在他院で研修中の國上医師、吉田医師がおります。年代も30-40代が多く、経験もありながら若さもあるエネルギッシュな世代が多いです。また、どの分野にも幅広く対応できる総合診療、総合内科を得意とする医師が多いのも特徴です。

思い起こせば約10年前は宮阪、角南医師（現住吉ふじい病院理事長）、多田医師、加藤医師（現韮藤井医院院長）など非常勤含め5,6名の診療体制でしたので大きく変わったと思います。また、基幹病院から若い先生を常に研修で受け入れているのですが、若い先生も責任を持って仕事をしており良い循環が生まれていると思います。

非常勤医師も、泌尿器科伊藤医師、整形外科田邊医師、皮膚科安原医師（ふじいクリニック）、皮膚科高須賀医師の元には多くの患者さんに来て頂いております。

今後も皆様のお役に立てるように医局員一同頑張っておりますので、これからもよろしくお願い致します。

なお、韮の浦の外来も現在週4回午前で行っています。

引き続き地域の皆様の健康を守っていきたくと思っています。これからもよろしくお願い致します。



紫苑会会長 宮阪 英

>>> 面会受付について



現在、福山南病院では面会にお越しの皆様にご記入をお願いしております。

記録用紙をスタッフに出していただき、入館許可証をお受け取りください。わからないことがありましたら、受付または担当職員にお聞きください。面会時間等は感染状況により異なりますので、病院のホームページなどでご確認ください。

>>> みんなのなんでも相談会のご報告 & ご案内

第3回みんなのなんでも相談会を2025年6月9日(月)に水呑交流館で行いました。

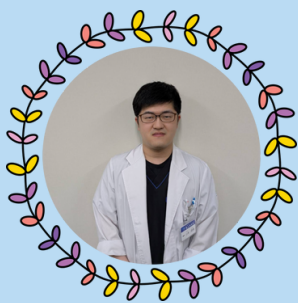
今回は『転ばない！弱らない！いきいき健康講座』をテーマに吉田医師、佐野理学療法士がお話ししました。講義の後はテーブルごとに皆さんの日常困られていることとお話ししました。

参加された方より「フレイルの内容や運動方法などを知ることが出来てとても勉強になった。先生と地域の方との話も身近で聞くことが出来て新鮮だった」とのお声も頂き、病院と地域の方のよいコミュニケーションの場になったのではないかと思います。

次回は2025年9月頃開催予定です。お気軽にご参加ください。



>>> 新任医師のご紹介



【山本医師】

7月から福山南病院でお世話になっております、山本隆貴と申します。
至らぬ点多々あると思いますが、精一杯診療にあたらせていただきます。よろしくお願いいたします。



【小寺医師】

7月から赴任いたしました、小寺未来と申します。
地元福山の医療に貢献していけるよう、また、患者さんやご家族に寄り添った診療ができるよう精進して参ります。
よろしくお願いいたします。



【前迫医師】

7月より当院で勤務しております、福山医療センターから参りました前迫嵩人と申します。
皆様とともに働く中で、医師として人として、総合的にレベルアップできるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

>>> 実習生の皆さん ようこそ福山南病院へ

石川県にある金城大学でリハビリテーションを学ぶ学生さん2名が当院で実習されました。

【指導者から】

この度の実習では訪問リハビリテーションも体験してもらっています。入院や外来、自宅でのリハビリでは求められることが異なることがあります。
この機会にしっかり体験し、来年の国家試験に臨んでほしいと思います。

【学生さんの声】

・この度の臨床実習では主に内科系疾患について学んでいます。その中で、自宅復帰に向けて必要な評価 項目の予測や多角的な視点からのアプローチの重要性に気付くことができました。

・内部疾患や訪問リハビリテーションについての理学療法を学んでいます。実習を通して、客観的に患者さんを見ることや、患者さんとの距離感や接し方が大切であることに気付かされています。



当院では、医学生・看護学生・管理栄養士を目指す学生さんにも来ていただいています。学生さん達の熱心さに、私たちも気持ちの良い刺激を受け、お互いに成長できることを実感しています。今後も学生さんたちにお会いできることを楽しみにしています。

福山南病院職員一同